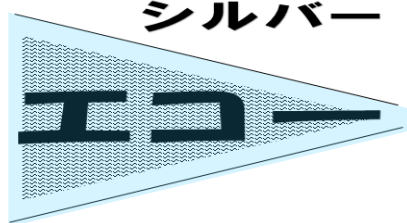


シルバー



第261号 平成25年8月10日  
公益社団法人 三田市シルバー人材センター  
〒669-1323

三田市あかしあ台5-32-2

電話 564-7501

FAX 553-1300

Eメール [sandasc@onyx.dti.ne.jp](mailto:sandasc@onyx.dti.ne.jp)

ホームページ

三田市シルバー

検索

## 本年度 第1回目の総務・財政部会が8/1に開催されました。

主に公益法人認定法に定められている、収支相償と市民アンケートについて協議しました。

1. 収支相償とは公益目的事業に係る収入が、その実施に必要な適正な費用を償う額を超えないこと  
つまり無償又は低廉な価格設定などにより受益者の範囲を可能な範囲広げることがその主旨です  
計算方法 公益目的事業毎に

経常収益



経常費用

→剰余金が出る場合、

特定費用準備資金として当期積立

=

収支相償

### 2. 当センターがこれから検討すべきこと

- (1) 収支相償のテストは今まで通り、当面、剰余金として取り扱う。
- (2) 昨年度は約14百万円の黒字である為、今年度は黒字「0」を目指す。  
収支予算書の損益が正確に、早い時期に半期末と年度末予想を立て、改善策を立案する。  
必要に応じて若手の財務担当者増員も検討する。

### 3. 市民アンケート

一般市民を対象として、地域を限定し、今年10月に市民アンケートの実施を計画します。  
主テーマは「会員の拡大と就業の拡大」です。設問内容はコンサルタントと相談して決めます。  
配布時は会員方々のお世話になりますが、協力方宜しく願います。

## 業務部会が8/2に開催されました。

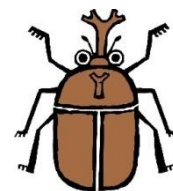
協議事項として、就業先のパトロール実施について、当初予定していた民間企業以外にも公共事業、独自事業の現場も対象とし、安全就業の他にも接遇面の確認なども加え、再度巡回対象を設定することとした。また、就業開拓の取り組みに関しては、現在の独自事業の取り組みから、新たな就業開拓につながる可能性はないかという意見が出たが、最近ではセンターと就業会員との間で、事業取り組みについての検討会等がなく、先ずはそのあたりの調整から始めないといけないこととなり、今後の独自事業の在り方についても改めて課題が残る結果となった。

## 福利厚生部会が8/2に開催されました。

本年度については、参加者の集まりにくい泊旅行を一旦見合わせ、女性会員も参加し易い日帰り旅行を12月初旬に予定するよう検討した。また、内容的にも買い物、食事に重点を置き、参加者増を見込んでいる。詳細については、日程などが確定し次第案内を行う予定。

## カブトムシ育成に成功！

小野地域で、今年試験的にカブトムシの幼虫の育成を実施しました。前回はシイタケ栽培を紹介しましたが、なかなか活発な活動をされています。会員から50匹程の幼虫を頂き、地域内の腐葉土で春先から育てていました。条件が悪いと途中で死んでしまうこともありますが、環境が良かったのか、会員の世話が良かったのか、全てが羽化したようです。「三田まつり」でも大変好評で、今後の活動が楽しみです。



## 認知症サポーター養成講座実施

前回の「シルバー・エコー」にて、郷の音ホールでの「認知症サポーター養成講座」を募集したところ会員、職員等を含め22名の参加となりました。

まず、最初に認知症になる原因、またその症状や認知症の方を理解するための法則などを学びました。

それを踏まえたうえで、適切な接し方をしなければいけないのですが、状況によって対応は様々で、「正解はありません。」とのことでした。

他にもドラマ仕立てになっているビデオを見たり、グループ討議を行うなど有意義な講習会となったと思います。今まで認知症について、知っているようでも正しく認識していなかったことが分かり、今後は、就業中やご家庭で今回の講習を活かした取り組みができることと思います。



## 夏の祭典、「三田まつり」に出店！！

去る8月3日、郷の音ホールの駐車場にて、「第35回 三田まつり」が開催されました。当センターも事業PRも兼ねて、小野地域班と手作り Cotton のメンバーが出店しました。出店内容は、小野地域班が「たこ焼き」「スーパーボールすくい」「くじ引き」「カブトムシ販売」「飲み物」などの販売、手作り Cotton は、手作り手芸品の販売で、それぞれ2張りのテントを出しました。他にも昨年より飲食のテントも増えていることもあり、かなり賑やかになっています。15時からの開店に間に合わずようにのぼりを立てたり、鉄板を温めたりと早々に準備にかかり、気合十分です！オープン当初は、会場の人まばらでしたが、16時半ごろから徐々に人手も増えてくるようになりました。

手作り Cotton は、会場の都合もあり17時半には閉めてしまったのですが、短時間の割には売り上げがあったのではないかと思います。一方、小野地域班は「たこ焼き」が19時過ぎには売り切れ、初めて売った「カブトムシ」もほぼ完売。「くじ引き」や「スーパーボールすくい」も子供たちに人気でした。

最後に飲み物も半額で販売し完売するなど、去年以上の売り上げとなりました。炎天下の中、20名以上の会員さんと応援に駆け付けた理事も参加し、元気なシルバーをアピールできたことと思います。参加された会員の皆さん暑い中ご苦労様でした。



## <こんな仕事あります>

- i (担当小川)  
コース管理/グリーン刈 (3人/男性) 70歳迄  
6:30~9:30  
月 15日
- (担当小川)  
グリーンピッチマーク直し (3人/女性・男性も可)  
6:00~9:00・14:00~17:30  
週 4~5日 (交代制有) 普通免許要
- f (担当小川)  
コース管理 (芝刈り作業) 男性1名 (70歳迄)  
6:30~9:00・13:00~15:00  
週 3~4日 (交代制有) 車運転できる方 (芝刈り機)
- (担当森本)  
野菜の加工作業 男性3人 (70歳迄)  
3日/週 8:45~17:15
- l (担当森本)  
機械の洗浄作業 1人 男性  
5日/週 8:30~17:00 (半日でも可)
- f (担当森本)  
製造補助作業 2人 男性 (68歳迄)  
10日/月 8:00~17:00  
上記以外でも数件募集がありますので、事務局にお問い合わせ下さい

## 障子・襖張り替えスタッフ募集

興味ある方は事務局職員・板戸まで連絡下さい。

## 入会説明会のご案内

お知り合い、ご近所の方をお誘い下さい。

8月22日 (木) 13:30~

9月26日 (木) 13:30~

## お盆クイズの答え

Q1 ②、 Q2 ②、 Q3 ①、 Q4 ①

Q4で「盂蘭盆会・うらぼんえ」とはインドの言葉でウラボンナ (逆さ吊り) を漢字で音写したもので、転じて「逆さまに吊り下げられるような苦しみにあっている人を救う法要」の意味

## < シルバー会員インタビュー >

すみたまちこ  
澄田美知子 さん

残暑お見舞い申し上げます。毎日暑い日が続きますが今年も天候不順の気候ですね。



澄田さんは平成22年6月にシルバー会員になられて、シルバーの事務所のお掃除を毎週金曜日午前中従事しておられます。

大阪で生活された折11年間のお掃除のキャリアがありとても綺麗に順序良くされます。趣味は山登りやハイキングで、最近では九度山の慈尊院 (弘法大師の母上の寺) から高野山奥の院御廟まで25Kmの

「高野山石町道」を月に1度7ヶ月かけて完歩されました。また熊野三山の聖域の始まり滝尻王子から熊野本宮大社の神域の入り口、発心門王子まで31Kmの「熊野古道中辺路」を月に一度7ヶ月かけて完歩されました。先日筆者も同行して「シルバーの同好会月例ハイキング」で能勢の青貝山に行ってきました。ヒノキの林の中気持ちのいい森林浴でした。澄田さんも軽やかに楽しんでおられました。



( O記 )

## 新入会員紹介 (順不同・敬称略)

今回は12名の方が会員登録されました。

個人情報保護のためお名前は伏せています。

### 入会説明会

8月22日 13:30

9月26日 13:30 から事務所で開きますので

お知り合い、ご近所の方をお誘い下さい。

入会ご希望の方は事前に事務所までお電話下さい。

## 8月11日からの行事予定

21日(水) 仕事の相談日

22日(木) 入会説明会



## ティーブレイク

### お盆のクイズ



皆さんはお墓参りを一年に何度されるでしょうか?お墓が近くにある方は、春・秋の彼岸、お盆・お正月に行かれるでしょうし、遠く田舎にある方は、年に1度、又は2~3年に一度かもしれませんね。

思い出されるのは、まだ子供たちが小さい頃、車でのお盆の帰省で、愛媛県に帰るのに本四架橋がなかったので、夜フェリーに乗って、暑い中帰るのが大変でした。でも年老いた両親の笑顔に救われたものです。今は両親も亡くなり、自分の孫が出来て逆の立場になってしまいました。が・・・今月はクイズにしました。

**Q1** 次のうち、お盆の行事を行わない宗教はどれ?

- ①仏教 ②儒教 ③道教 ④梵教

**Q2** 盆踊りはいつから始まったの?

- ①室町時代 ②平安時代 ③鎌倉時代 ④安土桃山時代

**Q3** 次のうち、お盆と関係のない行事はどれ?

- ①涅槃会(ねはんえ) ②盂蘭盆会(うらぼんえ)  
③施餓鬼会(せがきえ) ④精霊会(しょうりょうえ)

**Q4** 「お盆」の言葉の由来は「逆さ吊り」である。

- ① ○ ② ×

正解は3ページに載っています。

不思議と毎年お盆が近くなってくると、お墓参りをして、祖先や故人に手を合わせたいという気持ちになってくるものです。



もしお墓参りが出来なくても、故人のことを静かに思うだけでも、自分が今生きているのは先祖から命が受け継がれてきたからで、なんだかありがたい気持ちになりませんか・・・?

お盆が過ぎれば9月までもう一息です!

(OA記)

当センターでの仕事相談日は9月18日(水)と10月16日(水)の10時から12時です。

次の配分金お支払日は9月10日です

項目	平成24年度	平成25年度
会員数(人)	1,030	1,037
受注件数(件)	1,265	1,193
契約金額(円)	154,220,889	149,845,294

(平成24年度・25年度7月分迄の累計)

\*先月の契約金額に誤りがあり、お詫び致します。

## 伝言板



### セビリャの理髪師

兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール(当日は2001席が満席)に於いて、佐渡 裕芸術監督プロデュース、ロッシーニ作曲オペラ「セビリャの理髪師」を観劇してきました。

佐渡 裕氏のいつものセリフ「毎度 おおきに」に始まり、今回のオペラは全部日本語でとても分りやすく心から楽しめました。

オペラは全てのキャスト、スタッフが舞台づくりの職人として一丸となって生み出されるもの。日本を代表する歌手が歌い上げるアリア、華やかな舞台を生み出す照明や衣装、その裏にはひたむきにそれを支える多くの人々がおられる。

どんな仕事にも縁の下の力持ちが必要?と帰路を急ぎました。

(Y・M記)